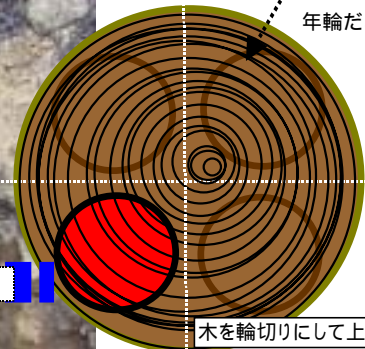
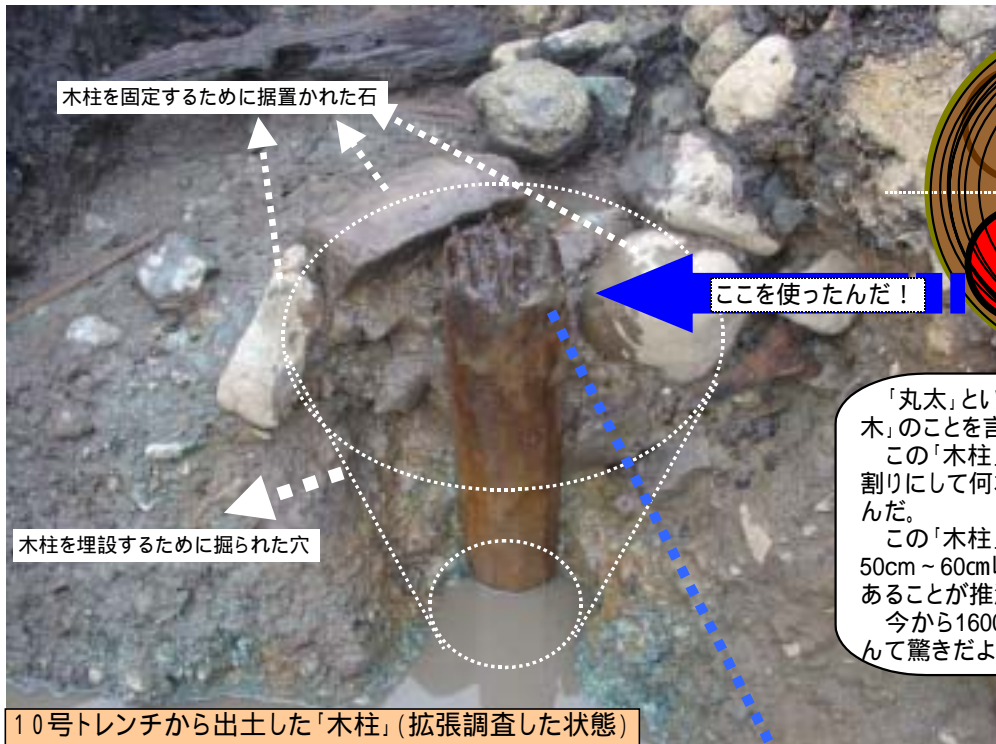


ちょうしづか新聞 第28号

国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳整備事業に伴う試掘調査速報
発行日:2005年1月28日(金曜日) 発行:山梨県埋蔵文化財センター資料普及課資料第2担当

銚子塚古墳で新発見相次ぐ part3- あの「木柱」は「丸太」ではなかったのだ！！

銚子塚古墳で新発見相次ぐ part3-です。今回は第10号トレンチのトレンチ壁面ですでに確認されていた「木柱」の調査続報をお伝えします。「木柱」の調査が進み、よく観察したところずっと「丸太」だと思っていた「木柱」は実はもっと太い木の側面部分を使ったものであることが分かりました。



「丸太」というのは「木の皮をはいだだけの材木」のことを言うんだ。
この「木柱」は丸太ではなくて、1本の木を縦割りにして何本も製材した「辺材」というものなんだ。
この「木柱」は直径20cmあるから、少なくとも50cm～60cm以上の大木から製材されたものであることが推測されるんだ。
今から1600年も前にそんな技術があったなんて驚きだよな。



銚子くんからのお詫び

「木柱」が見つかったときから、上の端部分が「ホゾ」状に切り欠き加工されていると説明してきましたが、拡張調査の結果、辺材の年輪部分が切り欠き加工のように見えていただけでした。観察不足を深くお詫びします。

でも、この部分がホゾ状に加工されず、折れた(折られた)状態であることが分かったため、この「木柱」は本来はもっと長いものであった可能性がグンと強くなりましたとさ。(開き直ったな！銚子くん！)

誤っていたら時間がなくなったので、「木柱」の埋設のされ方は次号以降でお伝えします！！



ごめんなさい！

【連絡先】山梨県埋蔵文化財センター 資料普及課資料第2担当(森原・森屋)
〒400 1508 山梨県東八代郡中道町下菅根923 電話055 266 3016 ファックス055 266 3882
e-mail morihara-thb@pref.yamanashi.lg.jp

この「ちょうしづか新聞」は山梨県埋蔵文化財センターのホームページでフルカラー版を公開中です。
今まで発行したバックナンバーもすべて閲覧できますので、一度アクセスしてみてください。
1月22日開催の現地見学会資料も閲覧できます。

URL <http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/maizou-bnk/index.htm>